

チェックバルブ・リリーフバルブ

型式：SCV/SCVF・SAT/SLT

取扱説明書

<製品概要>

●用途

半導体関係、薬品関係、化学工業関係

●特徴

チェックバルブ SCV/SCVFシリーズ

- ・順方向からは低圧で作動し、逆方向からは流れないという逆流防止バルブです。
- ・接液部は SUS316、SUS304 を使用しています。

リリーフバルブ SAT/SLTシリーズ

- ・圧力が設定以上になると、バルブが開き圧力を放出する為のバルブです。
- ・接液部は SUS316 を使用しています。

<ご使用前に>

⚠警告

- ご使用される流体の種類と製品の接液部材質との適合性をご確認されたのち、ご使用を開始してください。
- 本製品を使用する前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで理解してください。
- この取扱説明書は、手近な所に大切に保管し、必要なときに、いつでも取り出せるようにしてください。
- 製品本来の使用法および取扱説明書で指定した使用法を守ってください。
- 本書の注意事項に対しては、内容を理解の上、必ず守ってください。

⚠注意

- チェックバルブおよびリリーフバルブは、製品の構造上（特に気体の場合）キャビテーションによる振動音が発生することがあります。
- 長時間作動していないチェックバルブ、リリーフバルブの場合、初期のクラッキング圧力が通常より高くなる可能性があります。使用前にバルブを開放動作してご使用ください。

<取扱説明書について>

- 取扱説明書の内容は、製品の性能・機能の向上により、将来予告なしに変更することがあります。
- 取扱説明書の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止しています。
- 取扱説明書を紛失したときは、当社までお問い合わせください。
- 取扱説明書の内容については万全を期しておりますが、万一不審な点や、誤り、記入漏れに気づいたときは、お手数ですが当社までご連絡ください。

●安全に正しくお使いいただくために

<表示について>

警告・注意表示の意味は次のとおりです。

⚠警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが想定される内容を示しています。

⚠注意

- 5℃以下でのご使用の場合は凍結にご注意ください。
- 人体に危険の及ばない場所、または方向に設置してください。
- 点検等が容易にできる場所に設置してください。
- 返品・交換は原則的にお引き受けかねますのでご了承ください。
- 流体が激しく乱れるラインでのご使用はお避けください。部品が破損する恐れがあります。
- 使用圧力と流量によってはバルブが振動もしくは音鳴りを起こすことがあります。
- 使用当初、および長期間放置後の使用時には初期のクラッキング圧力が通常より高くなる場合があります。
- 製品改良のため、形状および寸法は予告なく変更することがあります。

1. 仕様

チェックバルブ

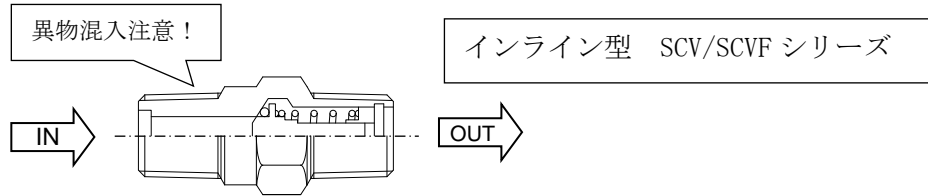
- | | | | |
|------------|-------------|---------|--|
| ■ クラッキング圧力 | : 型式により異なる | ■ 使用流体 | : 気体または液体 |
| ■ 使用流体圧力 | : 真空～4.9MPa | ■ 接液部材質 | : SUS316、SUS304、
各種 O リング |
| ■ 耐圧 | : 7.35MPa | ■ 取付方向 | : 自在(クラッキング圧力:1kPa
以下は垂直方向取り付け、
出口側が上向き) |
| ■ 推奨締付トルク値 | : 5～6Nm. | | |

リリーフバルブ

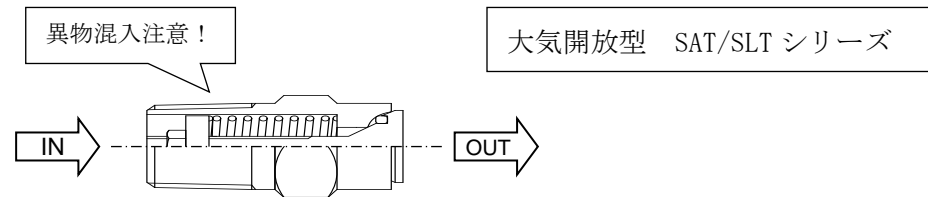
- | | | | |
|------------|--------------|---------|--|
| ■ クラッキング圧力 | : 型式により異なる | ■ 使用流体 | : 気体または液体 |
| ■ 使用流体圧力 | : 真空～1.08MPa | ■ 接液部材質 | : SUS316、各種 X-リング |
| ■ 耐圧 | : 1.62MPa | ■ 取付方向 | : 自在(クラッキング圧力:1kPa
以下は垂直方向取り付け、
出口側が上向き) |
| ■ 推奨締付トルク値 | : 5～6Nm. | | |

2. 配管方法及び使用方法

- ①過度の締付けは、ネジ接続部の変形・破損による誤作動を起こします。
- ②配管・接続時は適正なシール材と工具をご使用ください。
- ③取付時また取付後は、十分なフラッシングをお願いします。
- ④取付前にライン中のゴミ・汚れ等を除去してください。また、配管途中にゴミやシールテープ等異物が混入すると作動不良の原因になることがあります。清浄な流体でご使用ください。
- ⑤配管後に必ず動作確認を行い、各接続の漏れが無いよう注意してください。
- ⑥定期的に動作確認をし、1年ごとに保守点検をしてください。
- ⑦1) バルブ本体に流体の流れ方向を示す矢印(→)が刻印されているものは、取付方向を正確に組み付けてください。(下図参照)



- 2) バルブ本体に流体の流れ方向を示す矢印(→)が刻印されていないものについての取付方向です。(下図参照)



⚠ 警告

- 継手部に曲げモーメントが加わらないよう配管してください。
- 接続部は、定期的に点検して漏れがあれば増し締め等の処置を行ってください。
- 流れ方向を矢印(→)で確認し、IN、OUTを正しく設置してください。
(2. 配管方法及び使用方法を参照)
- 本製品は精密加工品です。絶対に分解したり、改造をしないでください。また、落下などの衝撃により正常に動作しなくなる恐れがあります。
- 製品の構造上、本体を固定器具等で強く押さえ過ぎると、製品が変形し、漏れ及び動作不良の原因となる場合があります。
- 過度の締付けは、ネジ接続部の変形・破損による誤作動の原因となります。

3. 保証

サーパス工業(株)製品は、サーパス工業(株)より納入された日から一年間、性能及び材質の欠陥に対して、欠陥原因がサーパス工業(株)の設計、製造上の原因であるとサーパス工業(株)が文書で承認した場合、代替品による同製品を保証します。この保証は、製品が誤った方法で使用されたり、改造されたり、本取扱説明書に記載された取り扱いに一致しない方法、ならびにサーパス工業(株)の勧告や指示に従わないで使用された場合を除きます。

サーパス工業(株)製品を単独あるいは他の製品と組み合わせて使用した場合で、製品の仕様条件を超えた状況で使用されたことによる、直接または間接に起こる損失や損傷、個人の怪我、その他を含め、結果として起きる損害に関して損害賠償の責を一切負いません。サーパス工業(株)の保証に基づく補償は製品の交換に限定されます。

次に示す状況で生じたものは有償となります。

- 取扱説明書に記載した内容以外の使用によって生じた故障および損傷。
- 使用上の不注意による故障および損傷。
- 分解、改造、および不適当な調整、修理による故障および損傷。
- 天災、火災、その他不可抗力による故障および損傷。
- 消耗品および付属品の交換。
- 過酷な使用と判断される場合。
- 弊社製品と認められない場合。

<お問い合わせ先>

SURPASS サーパス工業株式会社

〒361-0037 埼玉県行田市下忍2203

TEL: 048(554)9760 FAX: 048(554)9906

URL: <http://www.surpassindustry.co.jp>

©2008-2016 Surpass Industry Co., Ltd. All rights reserved.